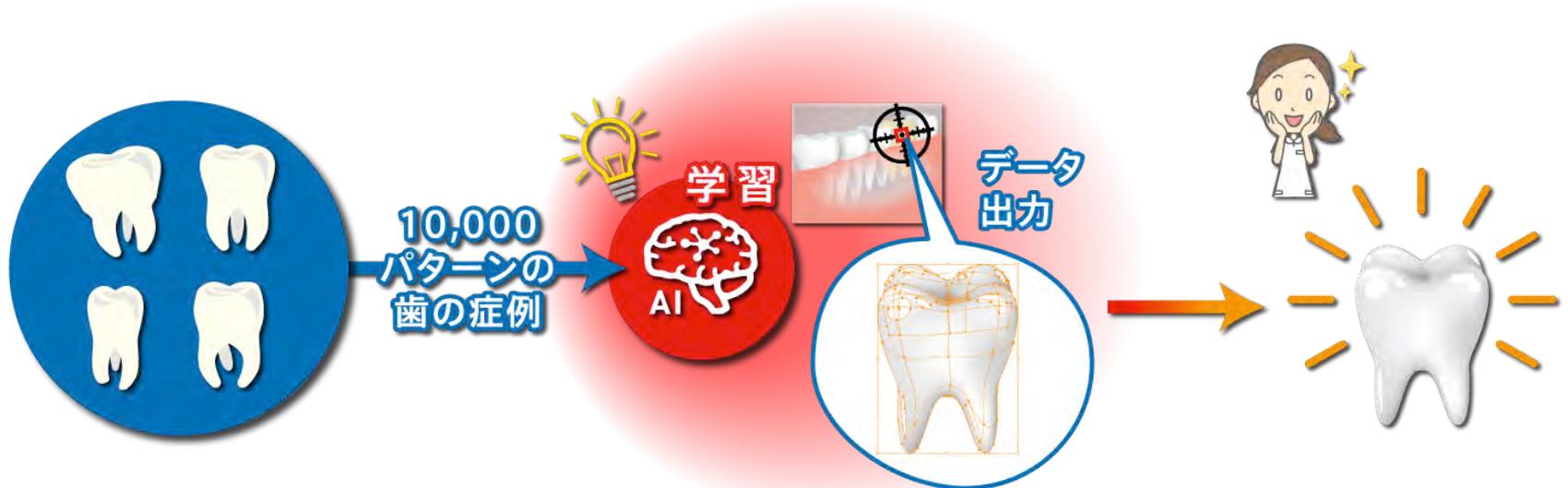


歯のモデルの自動生成

歯の欠損部分を補うための歯科技工物（補綴物）の製作手段の一つとして、患者の口腔内から採得した型をデジタルデータに置き換えて、歯科技工士がパソコンの画面上でデザインをし（CAD）、工作機械で歯の形状を自動で削り出す（CAM）というデジタル化が急速に浸透しつつありますが、1歯あたりデザインに15分程度時間がかかる事が課題となっています。

歯の形状及び大きさは、患者固有のものであり、単一のパターンを当てはめることはできません。そこで、**AIに1万パターンの症例を学習させ、自動出力プログラムを開発することにより、大幅な作業時間の短縮が可能**となりました。



Confidential